

平成28年 4月6日

水道工事のお知らせ

大阪市 水道局 工務部
南部水道工事センター(今里分室)

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本市水道行政にご理解・ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、工事場所周辺地区一帯の給水の円滑化をはかるため、また、経年化が原因となる水道管の破裂・漏水事故を未然に防止するため、耐震性に優れた水道管への布設替え工事を下記のとおり予定しておりますので、お知らせいたします。

工事期間中におきましては、何かとご迷惑をおかけするかと存じますが、安全第一に作業を進めてまいりますので、ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 工事名称 平野西枝線 406mm 配水管改良工事 (100mm 配水管布設)
2. 工事場所 東住吉区 杭全3丁目外
3. 工事期間 平成28年4月中旬から平成29年4月30日 (予定)
4. 請負者 (株) もりた 06-6695-0517
現場代理人 勝部 健司 (かつべ けんじ)
5. 連絡先 大阪市水道局工務部南部水道工事センター (今里分室)
配水管工事チーム 担当者: 藤原 英行
TEL06(6972)4136

平野西枝線406mm配水管改良工事(100mm配水管布設) 施工箇所



← 施工箇所 →

水は出ているのに
なぜ水道工事をするの？



大阪市の水道水は、とても安全で良質な高度浄水処理水です。その水を安定的に皆様のしゃ口までお届けできるよう、古い配水管の入れ替え工事（配水管整備事業）を計画的に進めています。



経年管の
更新整備

昭和 40 年ころまでに埋設された古い管を対象に、優先順位に基づいて新しい配水管への入れ替え工事を施工しています。

耐震性強化

経年管の更新整備工事においては、地震に強い配水管（耐震管）を使用し、耐震性強化を進めています。

地震に強い配水管って？

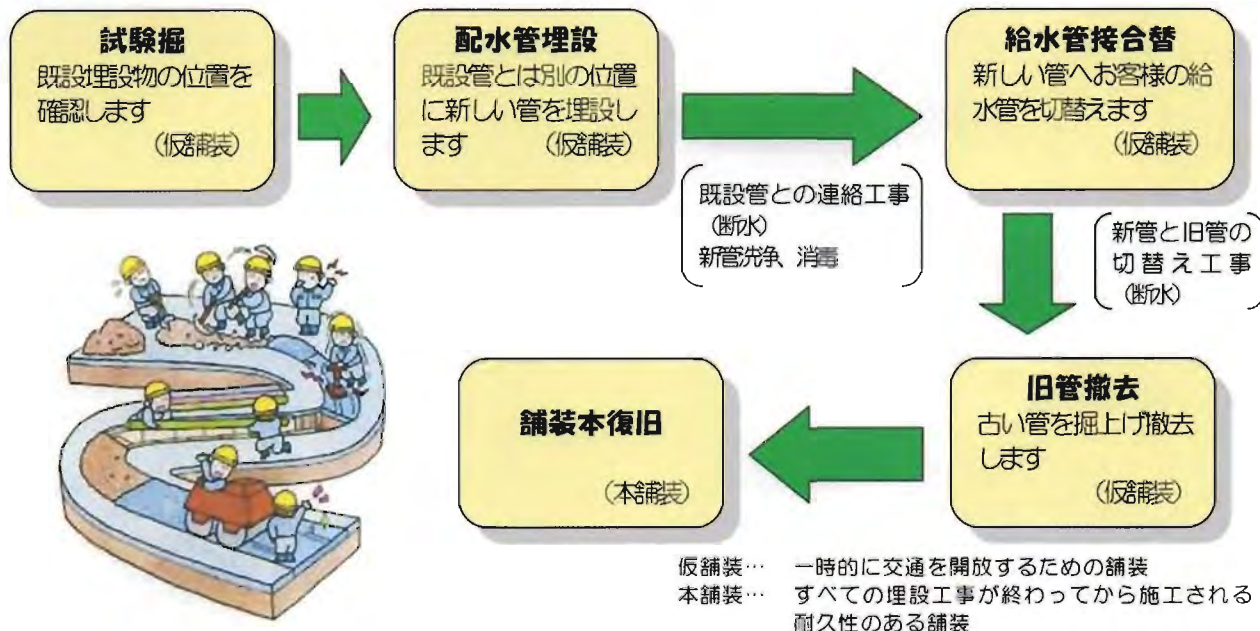
管路の耐震化のポイントは継手にあります。大阪市水道局では、NS形などの耐震継手の導入を進めています。



管と管の継手部分に一定の隙間を設けて、地震時の地盤変動に合わせて伸縮、屈曲する機能を持たせています。さらに継手部が伸びきってしまった場合でも、離脱を防止するようになっています。
また、差し込むだけで接合が完了する（プッシュオンタイプ）ため、施工も簡単で経済的です。



水道工事は次の手順で行います



※一般的な場合ですので、これと変わることがあります



水道工事に対する、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします